

日本武道医学の組織体系

日本武道医学は、以下の3つの組織から体系されています。

社団法人日本武道医学会

日本武道医学研修道場

日本武道医学専門学院

日本武道医学会および日本武道医学研修道場は、日本武道医学の創始者・中山清先生によって創立された団体です。

日本武道医学専門学院は、中山先生が初代理事長を務められた武道医学の教育部門です。

日本武道医学の研修を志望する場合は、まず日本武道医学専門学院において、武道医学独特の身体構造のあらゆる教育を身につける必要があります。そして、各課程の卒業後は、志望すれば、社団法人日本武道医学会の会員となって、定期定例会および専門講習会への出席によって、より高度な専門技術を修得できます。

日本武道医学研修道場は、中山先生が命名された武道医学最初の研修機関です。当時、柔道整復の学校で教鞭を執っておられた関係、武道医学への関心が多かったため、卒業後は研修できるように開設されました。日本武道医学研修道場では中山先生が体系づけられた武法（日本武道医学に伝承される柔術と殺活法および気体調整法や古伝の整骨法等）を修得できます。

当時、武道医学研修道場の参加資格は中山先生の教えを受けた柔道整復の学生または卒業者のみでした。現在も中山先生の意思を尊重すべく、日本武道医学の学生およびOBのみ日本武道医学研修道場に入門できます。